



企画名称	宮崎県児湯郡川南町における畜産農家以外の口蹄疫被害企業の支援のための募金
団体の名称	秋山ゼミ有志
代表者氏名	岩本 俊太
学部学科名等	商学部経営学科 3年

### メンバー

鈴木 照夫	政経学部法律政治学科4年
青木 恭平	商学部国際ビジネス学科3年
土生 友来	商学部国際ビジネス学科3年
西谷 一真	商学部経営学科3年
彭 超	商学部経営学科3年

### 実施期間・日程

平成22年7月2日～平成22年7月25日 10時～18時

### 実施内容

平成22年6月当時、宮崎県では口蹄疫が猛威をふるっていた。殺処分対象の家畜は約27万頭に達した。中でも、特に川南町は被害が甚大だった。川南町では全畜産の半数を殺処分した。これに対し、国は対策費用の国庫支出、殺処分対象の家畜に対する補償などの実施。また、宮崎県主導による義援金活動など、畜産農家に対する支援は充実している。

しかしながら、畜産農家以外の現地企業にはほとんどといっていいほど支援、保証はない。人の移動、畜産物の移動が制限されているため、購買行動、生産活動に大きな障害となっており、畜産農家以外の企業にも甚大な影響は出ている。

私たちは、この保証されない畜産農家以外の現地企業を支援するために募金活動を実施した。

川南町役場、商工会議所と連携を取り、現状を挙げてもらいました。その内容を踏まえ口蹄疫の概要、被害・支援の現状、団体の説明・活動目的、企業の紹介・URL等を記載したビラを作成。

池袋駅東口五差路（東池袋一丁目11番4号先）にて約2～5人で川南商工会からいただいたTシャツを着て募金活動、配布物の配布を実施、募金の呼びかけの実施。

期間は平成22年7月2日（金）～平成22年7月25日（日）の金曜日～日曜日の計10日間（10日、23日を除く）。

時間は10時から18時の8時間。

募金受け渡し先は川南町商工会。

### 成果

募金合計金額 89,219円+予算残高 2,204円  
募金活動を1日約8時間実施。平均8,922円/1日。7月の第1週から第4週までの金～日曜日までの計10日間で合計10日、23日の両日はメンバーが集まらずに断念。

### 反省点・感想及び意見、今後の計画

我々が集めた募金はすべて川南町商工会に寄付させていただいた。川南町商工会では毎月“軽トラ市”という朝市を行っていた。口蹄疫被害により、この朝市が約半年ストップしていた。口蹄疫が終息したことにより、9月26日トントロン市を再開した。我々が寄付した募金はトントロン市の開催資金の一部として使われた。

以前の来客者は約1万2千人であったが、今回は半年ぶりの開催。また、被害地域として有名になったこともあり、約2万人の来客者であった。予想以上の来客者により、8時から開催されたトントロン市は10時にはほとんどの商店が完売し、店じまいを始めたほどだ。

被害地域の企業の皆さんは、復興に対して全力で取り組んでいる。JR川南駅から商店街までシャトルバスを始めたり、グルメ市というグルメ展を始めたりと、ピンチをチャンスへと変えつつある。彼らが復興する、また地域として活性化するように、願っている。





## 5. 宮崎県児湯郡川南町における畜産農家以外の口蹄疫被害企業の支援のための募金

### 支出報告書

支出総額	100,000円
給付額	100,000円

#### [内訳]

品名	単価	個数	小計
<ビラ>			
紙	¥120	100枚	¥12,000
コピー代	¥3.3	10000枚	¥33,000
<ポスター>			
ダンボール	¥100	2	¥200
模造紙	¥80	2	¥160
ボールペン		10本セット	¥1,050
赤ボールペン		10本セット	¥1,050
マジック大			¥150
マジック小			¥100
ポスカ中字		8本セット	¥1,680
ポスカ大字		8本セット	¥2,100
ラインマーカー	¥105	2	¥210
募金箱	¥503	10	¥5,030
送料			¥1,050
金庫			¥6,300
道路使用料	¥2,100	4	¥8,400
ハサミ	¥420	3	¥1,260
のり	¥242	3	¥726
ブルーシート			¥3,000
<差し入れ代>			
飲み物代	¥315	36	¥11,340
菓子類			¥5,993
氷		4	¥964
紙コップ			¥283
ファックス代	¥50	30	¥1,500
振込手数料			¥250
募金繰入金			¥2,204

合計 ¥100,000